

# しょうぼう 消防も…のひと

消防団員 = 発災時に市民を守る使命を  
帯びた隣人(りんじん)



## 清水 寿枝 さん

班長(女性消防団)  
(消防団歴5年、中島在住)

生まれも育ちも三島で、今は子ども好きが高じて小学校で体育を教えています。自分は陸上をやっていました。でも、教えるのはなかなか難しいですね。

消防団は父が長く続けていて、その影響で、私も就職を機に入団しました。活動を通じて他の団員とも仲良くなり、充実した生活を2年ほど続けていましたが、仕事の都合で一旦は退団。

しかし、退団から1年、やはりもう一度活動したいと考え、再入団して今に至ります。

女性消防団員は普段、花火指導や防火の啓発などを行い、現場への出動はしませんが、10月末の訓練では実際にホースを握って消火の練習を行うことになっています。少し緊張しますが、頑張ろうと思います。

Mishima 広報みしま 10.15

## COVER PHOTO

—— 表紙 ——

中郷北部を走る自主運行コミュニティバス「ふれあい号」です。

取材で同乗した際、利用者同士が旧交を温めていたシーンが印象的でした。



## CONTENTS

—— 目次 ——

- 2 消防も…のひと
- 3 公共交通特集
- 8 みしま情報便 (information)  
藤真利子さん初の講演会 / 秋の大通り宿場まつり / 議会報告会にお出かけください / 11月は「静岡県子供・若者育成支援強調月間」 / 子どもと一緒に地域を楽しもう! ほか
- 12 お知らせアラカルト
- 15 連載 三島駅南口東街区再開発事業
- 16 図書館からのお知らせ  
人生100年時代、図書館を使いこなそう
- 18 いきいき健康
- 19 スポーツ情報
- 20 11・12月は県下一斉の滞納整理強化月間です
- 22 文化イベントカレンダー / おさるのジョージ展
- 23 連載 ガーデンシティみしま
- 24 楽寿園第66回菊まつり



# 特集 私たちは人生の一部を車輪の上で過ごす

—公共交通との付き合い方—



## 自家用車に頼りきり？

最近、乗り物に乗ったのはいつでしょう。もしかすると、自家用車には乗るけど、公共交通を利用したのはだいぶ昔、という人もいるかもしれません。

買い物、送迎、旅行……私たちの生活は車輪に支えられているといっても過言ではありません。

もしも、車が運転できなくなったらどうしますか。

社会全体の高齢化が進む中、いざ迎える免許証の返納に備え、公共交通の利用法について考えてみませんか？

内閣府の調査によると、18歳以上の半分が「主に自動車を利用するため、バスや鉄道をほとんど利用しない」そうです。

## とても便利な公共交通

今回は公共交通の楽しみ方、乗りたくなる情報をお伝えします。新しい一面が見つかるかもしれません！

☎ 地域協働・安全課

☎ 983・2701